

「合言葉を共有し、何ができるかを話し合う！」

今年一年間の鶴南の合言葉は、「表現するか・く・な・ん」です。

子どもたちには4月の始業式に伝えました。ちなみに去年の合言葉は、「分からないからおもしろい。考えることがおもしろい！」でした。これについては、「クラスの子が、授業中にいつも分からん…と言っていました。合言葉を口にして前向きに取り組むようになりました！」など、嬉しいエピソードがたくさん寄せられました。

さて、どうして今年の合言葉を「表現するか・く・な・ん」にしたのかと申しますと、新型コロナウイルス5類移行から1年が経ち、鶴南の学習もほぼ制限なく実施しています。一方、コロナ禍によって、いろいろな人とかかわる活動が制限されてきた期間が長かったこともあり、子どもたちが自分の気持ちをなかなか表に出せず、人間関係を構築することに難しさを抱えているような様子を見かける時がありました。

安心して学校生活を送ることができるのも、仲間や身近な先生、保護者との良好な関係があつてこそです。そこで、「つながり」のきっかけづくりである表現することに慣れてほしい、楽しんでほしい、大切にしてほしいと思い、今年の合言葉を「表現するか・く・な・ん」にしました。

先生方も「合言葉を具体的に取り組むとしたら？」と、色々なアイデアを考えて実行に移して下さっています。例えば、今年の体育祭プログラムを飾るイラストの数々。これは、子どもたちにイラストを募集して作られています。子どもたちそれぞれが、絵に思いや願いを込めて描く、という「表現するか・く・な・ん」の取組の一つです。

さあ、いよいよ『小中学部運動会(5/18(土))』と『高等部体育祭 5/19(日)』の本番が近づいて来ました。今日も子どもたちは練習を頑張っています。絵に込められた思い、そして、願いを叶えるため、みなさまの応援をどうかよろしくお願いたします。

もっと自由な発想と挑戦を楽しむ境地で鶴南の教育を創る

- 「R6 年度 学校運営方針」でめざす！ -



体育祭プログラム用に応募のあったイラスト(一部抜粋)